

6 藩政／財方／施策遂行費・旅費中内借

「東京表早追入料御内借 岩村寅松様」			
竹花兵馬内借証文[覚](越中表借入金の件の下ケ金等50両につき) 竹花兵馬→酒井市治様・水野清右衛門殿	明治2年巳3月29日	縦紙・1通	ひ157
飯嶋与作内借証文[覚](東京早追入用50両につき) 飯嶋与作→岡野弥右衛門殿 端裏書「飯嶋与作東京え早追ニ付御内借」	明治2年巳7月6日	縦紙・1通	ひ158
丸山能藏内借証文[覚](100両につき) 丸山能藏→酒井市治様・水野清右衛門殿	(明治2年)巳8月2日	横切継紙・1通	ひ159
高橋清藏内借証文[覚](下筋手当金45両につき) 高橋清藏→酒井市治殿・水野清右衛門殿 端裏書「高橋」	明治2年巳7月	縦紙・1通	ひ160
田中権之助内借証文[覚](伊奈県へ出張の道中人馬賃銭等30両内借につき) 田中権之助→酒井市治殿・水野清右衛門殿 端裏書「田中権之助」	明治2年巳5月	縦紙・1通	ひ161
公事方御手付助五明万吉内借証文[覚](伊奈県へ出張の節御金支障のため20両につき) 公事方御手付助五明万吉・同断河口孝左衛門→酒井市治殿・水野清右衛門殿	明治2年巳6月	縦紙・1通	ひ162
西村弥太郎内借証文[覚](打ち続く遠国御用のため難渋にて20両につき) 西村弥太郎→佐藤為之進殿	明治2年巳8月	縦紙・1通	ひ163
田中権之助内借証文[覚](東京往還御用のため道中駕籠人足代等30両につき) 田中権之助→酒井市治殿・水野清右衛門殿	明治2年巳6月	縦紙・1通	ひ164
清水一郎左衛門内借証文[覚](護国隊銃陣散投方拜命のため困金20両につき) 清水一郎左衛門→佐藤為之進殿	明治2年巳7月	縦紙・1通	ひ165
堀内元治内借証文[覚](伊奈県へ出張の節衣服代20両につき) 堀内元治→酒井市治殿・水野清右衛門殿 端裏書「堀内元治拝借御受取証文」	明治2年巳5月	縦紙・1通	ひ166
石阪市郎右衛門内借証文[覚](伊奈県へ出張の節道中入用10両につき) 石阪市郎右衛門→酒井市治殿・水野清右衛門殿 端裏書「五月四日 石阪市郎右衛門」	(明治2年)巳5月4日	縦継紙・1通	ひ167
石阪市郎右衛門内借証文[覚](倉田三之丞殿御廻り金40両につき) 石阪市郎右衛門→酒井市治殿・水野清右衛門殿	(明治2年)巳3月22日	縦紙・1通	ひ168
根井小右衛門内借証文(東京送金290両内借並びに柘植嘉兵衛へ交付につき) 根井小右衛門→佐藤為之進殿 端裏書「巳四月 根井小右衛門」	明治2年巳8月4日	縦紙・1通	ひ169
宮本慎助内借証文[覚](伊奈県内用金等25両につき) 宮本慎助→水野清右衛門殿	明治2年巳2月	縦紙・1通	ひ170
春山喜平次内借証文[覚](伊奈県内用金等25両につき) 春山喜平次→水野清右衛門殿	明治2年巳3月	縦紙・1通	ひ171

公事方御手付助小林桂治郎内借証文[覚](伊奈県へ出張の節差切困金支障のため10両につき) 公事方御手付助小林桂治郎→酒井市治殿・水野清右衛門殿	明治2年巳6月	縦紙・1通	ひ172
草間一路内借証文[覚](小林安兵衛・松本久左衛門新潟県出張のため道中入用20両につき) 草間一路→佐藤為之進殿・岡野弥右衛門殿	明治2年巳6月10日	縦紙・1通	ひ173
高橋徳左衛門内借証文[覚](2月中交代の松原者抱入200両につき) 高橋徳左衛門→水野清右衛門殿 端裏書「割番」	明治2年巳2月	縦紙・1通	ひ174
大里惣一郎他一名中借証文[覚](4月中下筋御内用入料金の内20両につき) 大里惣一郎・竹花兵馬→酒井市治殿・水野清右衛門殿	明治2年巳9月	縦紙・1通	ひ175
御勘定所付弁次郎他一名内借証文[覚](大坂へ早追飛脚拜命のため駕籠人足賃金100両につき) 御勘定所付弁次郎・大谷幸蔵手代駒吉→酒井市治様・水野清右衛門様 端裏書「五月十六日西京へ早追二而御内借 御用□弁次郎」	明治2年巳5月16日	縦紙・1通	ひ176
河原理助他一名中借証文[覚](藩主旅中即急出立のため品々入料250両につき) 河原理助・竹内金左衛門→草間一路殿・佐藤為之進殿・岡野弥右衛門殿	明治2年巳4月8日	縦紙・1通	ひ177
池田荘右衛門他一名中借証文[覚](江戸廻り滞代金大豆挽抜等23両余中借につき) 池田荘右衛門・寺沢慎之丞／(奥書)齊藤友衛→西村源兵衛殿・谷口左仲殿・坂口又治殿他2名 鱈付	文久2年戌3月	縦紙・1通	ひ261
鈴木藤太他一名金銭証文[覚](綿貫嘉蔵御趣意当代割合上納3両余中借につき) 鈴木藤太・青柳丈右衛門／(奥印)草間一路→谷口左仲殿・福田小平太殿・松本源八殿他1名	文久2年戌12月	縦紙・1通	ひ261
(中借証文綴 文久元年3年)		4点	ひ262
関田慶左衛門中借証文[覚](献銅御用付金322両2分につき) 関田慶左衛門／(奥印)長谷川三郎兵衛→齊藤善蔵殿・水井市治殿・佐藤伊与之進殿他1名 破損大、裏打済	文久元年酉3月	縦紙・1通	ひ262-1
青柳丈左衛門中借証文(国役御普請入料200両中借につき) 青柳丈左衛門／(奥印)長谷川(三郎兵衛)→水井市治殿・助佐藤伊与之進殿他1名／(奥印)長谷川(三郎兵衛) 破損大、裏打済	文久元年酉3月	縦紙・1通	ひ262-2
青柳丈左衛門中借証文[覚](国役御普請入料100両中借につき) 青柳丈左衛門／(奥印)長(谷川三郎兵衛)→齊藤善蔵殿・水井市治殿・助齊伊与之進殿他1名 破損大、裏打済	文久元年酉3月	縦紙・1通	ひ262-3
春日栄作中借証文[覚](御用金13余両中借につき) 春日栄作／(奥印)齊藤善(蔵)→齊藤善蔵殿・水井市治殿・佐藤伊予之進殿他2名 破損大、裏打済	文久元年酉3月	縦紙・1通	ひ262-4

6 藩政／財方／施策遂行費・旅費中内借

齊藤友衛中借証文[覚](御内用差掛り御用金150両中借につき) 齊藤友衛→(齊藤)善蔵殿・水井市(治)殿・(佐藤伊予之進殿)他1名 破損大・裏打済 (金銭受取証文綴 文久元年～明治3年7月)	万延2年酉2月21日	豎紙・1通	ひ263
和田安六御下ケ金受取証文[覚](45両余につき) 和田安六→酒井市治殿・丸山保次殿 端裏朱書「酉年」	文久元年酉	10点 横切紙・1通	ひ252 ひ252-1
関田荘助中借証文[覚](産物御内用往還費用等100両余につき) 関田荘助→小野唯之進殿 端裏朱書「辰十月」	明治元年辰10月30日	切紙・1通	ひ252-2
春山喜平次金銭受取証文[覚](当夏中仕入金150両につき) (春山)喜平次→(酒井)市治殿・(水野)清右衛門殿 端裏朱書「辰十二月」	12月21日	切紙・1通	ひ252-3
堀田荘作内借証文[覚](辰年中官軍休の節賄料3千200両につき) 堀田荘作→酒井市治殿・丸山保次殿 端裏書「堀田荘作殿」	(明治2年)巳6月17日	横切継紙・1通	ひ252-4
松本賢五郎内借証文[覚](御前様内借150両につき) 松本賢五郎→酒井市治殿・水野清右衛門殿	(明治2年)巳7月	横切紙・1通	ひ252-5
大里忠之進中借証文[覚](越後筋内用入料10両につき) 大里忠之進→酒井市治殿・水野清右衛門殿 端裏朱書「大里忠之進」	明治2年巳6月	豎紙・1通	ひ252-6
岩崎清蔵金銭受取証文[覚](堀内荘作へ送付金150両につき) 岩崎清蔵→酒井市治殿 端裏書「堀内庄作」	(明治2年)巳7月12日	横切紙・1通	ひ252-7
中沢義市内借証文[覚](中沢村等4ヶ村組合千曲川除御普請御入金につき) 中沢義市→酒井市治殿・水野清右衛門殿 端裏朱書「中沢義市」	明治2年巳9月21日	横切紙・1通	ひ252-8
藤牧村借主藤三郎他一名内借証文[差上申御内借金証文之事](借入金の内より金20両を九反仲高の内の収納粉を引当に内借につき) 藤牧村借主藤三郎・同村[]様御蔵本半之丞→御勘定所御内借懸り御役所 破損大・裏打済み (包紙) 岡野弥右衛門様知行所ニツ柳村→上	元治元年子5月	豎継紙・1通	ひ118
(地頭岡野弥右衛門立帰り)出府のため30両内借並びに所持地の内の収穫高を引当につき)ニツ柳村御借主次郎兵衛・御百姓惣代組頭受人清之丞・名主茂右衛門他2名→御勘定所御内借御掛り御役所	慶応3年卯9月	包紙・1点 豎紙・1通	ひ119-1 ひ119-2
[御借用証文](包紙) (朱書)「玉川」布施高田村亀吉→ -		包紙・1点	ひ120-1
布施高田村御借主亀吉他二名内借証文[差上申御内借証文之事](借入金の内より金20両を玉川左門知行地の内の収納粉を引当に内借につき) 布施高田村御借主亀吉・受人戸作・玉川様御蔵本与助→御勘定所御内借御掛り御役所	元治元年子5月24日	豎継紙・1通	ひ120-2

(小野権兵衛内借関係書類一括) 包紙一括		3点	ひ121
[覚](包紙) 小野権兵衛→		包紙・1点	ひ121-1
小野権兵衛内借証文[覚](30両内借並びに才覚金より返済につき) 小野権兵衛→酒井市治殿・水野清右衛門殿	明治元年辰12月	縦紙・1通	ひ121-2
小野権兵衛用状[覚](上納金100両預金証) (小野)権兵衛→(水野)清右衛門殿・(酒井)市治殿	(明治元年)12月10日	横切紙・1通	ひ121-3
(真田志摩内借関係書類一括) 包紙一括		3点	ひ122
[覚](包紙) 包紙上書「真田志摩殿御内借」		包紙・1点	ひ122-1
北川原慶助他一名[覚](真田志摩守要用のため100両内借につき) 北川原慶助・市川繁司→水野清右衛門殿	慶応2年寅4月	縦紙・1通	ひ122-2
市川繁司他一名用状[口上](真田志摩上京御供拜命のため内借金願につき) 市川繁司・北川原慶助→坂本斎助様	(慶応2年)4月9日	横切紙・1通	ひ122-3
[覚](包紙) 真田志摩守内長沢慶之助→		包紙・1点	ひ123-1
真田志摩守内長沢慶之助内借証文[覚](金100両内借につき) 真田志摩守内長沢慶之助→酒井市治様・水野清右衛門様	明治元年戊辰12月	縦紙・1通	ひ123-2
真田志摩内北川原慶助他一名内借証文[覚](100両内借につき) 真田志摩内北川原慶助・田筒高之助→酒井市治殿・水野清右衛門殿・関田庄助殿	慶応元年丑7月	縦紙・1通	ひ124
轟文助内借証文[覚](70両内借につき) 轟文助→水野清右衛門殿 端裏書「卯九月 轟文助」	慶応3年卯9月	縦紙・1通	ひ125
轟文助内借証文[覚](70両内借につき) 轟文助→酒井市治殿・水野清右衛門殿 端裏書「卯九月 轟文助」	慶応元年丑11月	縦紙・1通	ひ126
白井平左衛門内借証文[覚](硝石製造入用15両内借につき) 白井平左衛門→水井(野)清右衛門殿	8月11日	横切紙・1通	ひ127
白井平左衛門内借証文[覚](硝石製造の雑費20両につき) 白井平左衛門→水野清右衛門殿	(元治元年)子6月14日	横切紙・1通	ひ128
白井平左衛門内借証文[覚](硝石製造入用50両につき) 白井平左衛門→水野清右衛門殿	(元治元年)子12月	横切紙・1通	ひ129
丸山保次内借証文[覚](5両につき) 丸山保次→酒井市治殿	文久2年戌12月	縦紙・1通	ひ130
(中借証文綴 文久2年11月～明治2年11月) 綴紐脱		3点	ひ266
割番小頭高橋龍左衛門中借証文[覚](御前様入国のため荷物賃金20両につき) 割番小頭高橋龍左衛門/(奥印)春山織右衛門/(奥印)柘植嘉兵衛→池田富之進殿	文久2年戌11月	縦紙・1通	ひ266-1
岸善八中借証文[覚](差懸り御用のため3両につき) 岸善八→佐川又八郎殿・水井市治殿・谷口大角殿他2名 綴穴破損	明治2年巳11月17日	縦紙・1通	ひ266-2

6 藩政／財方／施策遂行費・旅費中内借

御供小頭伊東善右衛門[覚](大殿様湯治御道中日雇賃金450両につき) 御供小頭伊東善右衛門／(奥印)矢野茂／(奥印)柘植嘉兵衛→齊田虎尾殿 (中借証文綴 元治元年8月～12月) ひ267-1に貼紙「四通ノ百四拾両」あり、ひ267-4端裏書「不用」	慶応2年寅4月	縦紙・1通 4点	ひ266-3 ひ267
宮下謙太夫中借証文[覚](御側御用差懸り入料20両中借につき) 宮下謙太夫→齊藤友衛殿 印墨消	元治元年年子8月	縦紙・1通	ひ267-1
宮下謙太夫中借証文[覚](御側御用差懸り入料20両中借につき) 宮下謙太夫→齊藤友衛殿 印墨消	元治元年年子10月	縦紙・1通	ひ267-2
宮下謙太夫中借証文[覚](当子年仕切金のうち差掛り入料20両中借につき) 宮下謙太夫→齊藤友衛殿 印墨消	元治元年年子12月	縦紙・1通	ひ267-3
宮下謙太夫中借証文[覚](当子年仕切金のうち差掛り入料80両中借につき) 宮下謙太夫→齊藤友衛殿 印墨消	元治元年年子12月	縦紙・1通	ひ267-4
春日栄作中借証文[覚](御用のため2両2分2朱につき) 春日栄作／(奥印)斎[](藤善治)→齊藤善蔵殿・水井市治殿・佐藤伊与之進殿他2名 (金銭借用証文綴 元治元年～慶応元年)	文久元年酉3月	縦紙・1通 9点	ひ268 ひ236
河原左京内柳原十作内借証文[覚](河原左京入料のため150両内借につき) 河原左京内柳原十作→酒井市治殿・関田庄助殿・春山喜平治殿	元治2年丑5月	縦紙・1通	ひ236-1
鈴木内蔵允内借証文[覚](藩主婦城御供にて滞坂中の入用嵩みのため85両内借につき) 鈴木内蔵允→長谷川三郎兵衛殿	元治2年丑2月13日	縦紙・1通	ひ236-2
某内借証文[覚](藩主婦城前後出立拜命にて滞坂中の入用嵩み・道中入用差支のため50両内借につき) 後欠のため作成・宛所不明		縦紙・1通	ひ236-3
高坂専之助拜借証文[覚](95両拜借につき) 高坂専之助→酒井市治殿・関田庄(庄)助殿・春山喜平治殿 貼紙「内 拾八両 丑年上納 残金七拾七両」	慶応元年丑5月	縦紙・1通	ひ236-4
小幡保之助前借証文[覚](当子年割返しの内10両前借につき) 小幡保之助→酒井市治殿・関田承(庄)助殿・春山喜平治殿	元治元年年子12月17日	横切紙・1通	ひ236-5
福田小平太拜借証文[覚](勤向要用のため15両拜借につき) 福田小平太→酒井市治殿	元治元年年子10月3日	横切紙・1通	ひ236-6
福田小平太拜借証文[覚](母大病にて在所帰国のため10両拜借につき) 福田小平太→酒井市治殿	元治元年甲子11月	縦紙・1通	ひ236-7
塚田内蔵助拜借証文[覚](勤方要用のため8両を扶持米10俵引当にて拜借につき) 借主塚田内蔵助・受人片岡文治→酒井市治殿	元治2年丑3月	縦紙・1通	ひ236-8

塚田内蔵助拝借証文[覚](勤方要用のため5両を扶持米3俵引当にて拝借につき) 借主塚田内蔵助・受人竹花兵馬→酒井市治殿	元治元年申(甲)子12月	縦紙・1通	ひ236-9
草間一路内借証文[覚](金100両につき) 草間一路→酒井市治殿・水野清右衛門殿・関田莊助殿 端裏書「草間一路」	慶応3年卯9月	縦紙・1通	ひ21
軍兵衛書状(中借金300両借用願等につき) 軍兵衛→(酒井)市治様	11月25日	横切紙・1通	ひ22
青山忠兵衛内借証文[覚](臨時金500両無利足を切米粉15俵引当にて借用につき) 青山忠兵衛→水野清右衛門殿 端裏書「青山忠兵衛」	元治元年子5月	縦紙・1通	ひ23
力石村御借主堀田多右衛門他四名内借証文(200両鬼無里村御林より才薪伐出し早流入料支障につき並びに小作入粉や場所引当の旨) 力石村御借主堀田多右衛門・同堀田五左衛門・御林才薪支配人同源左衛門他1名→御内借御掛り水野清右衛門様	慶応2年寅9月	縦継紙・1通	ひ24
鈴木藤吉中借証文(水野・湯田中・佐野3ヶ村御救金100両につき) 鈴木藤吉→水野清右衛門殿 端裏書「亥9月4日」「鈴木藤太殿」	慶応2年寅9月	縦紙・1通	ひ25
河原左京内小林太兵衛他一名内借金証文(河原左京下筋出張の際要用のため金70両につき) 河原左京内小林太兵衛・馬場惣左衛門→酒井市治殿・水野清右衛門殿 無年号文書、端裏書「河原左京殿内馬場惣左衛門・小林太兵衛」		縦紙・1通	ひ26
宮下肥前他一名金子借用証文[覚](鬼無村奥御林より才薪伐出請負運搬賃金の内より支給につき) 宮下肥前・山方支配人横田源左衛門→水野清右衛門様・酒井市治様 「さけ願方宮下肥前」	慶応3年卯3月9日	縦紙・1通	ひ27
五明元作中借証文[覚](入料材木代金の内70両につき) 五明元作→酒井市治殿・水野清右衛門殿	慶応2年寅3月	縦紙・1通	ひ28
轟文助内借証文[覚](内用のため50両につき) 轟文助→水野清右衛門殿 端裏書「轟文助」	慶応2年寅5月	縦紙・1通	ひ29
坂野栄太郎金子借用証文(要用のため知行所引当にて6両につき) 坂野栄太郎→水野清右衛門殿 端裏書「坂野栄太郎」	明治2年巳正月	縦紙・1通	ひ30
宮本慎助内借証文[覚](出張中帰国命令のため金200両につき) 宮本慎助→水野清右衛門殿 端裏書「巳二月廿九日 宮本慎助殿」	明治2年2月	縦紙・1通	ひ31
[御借用証文](包紙) 木町直治→ -		包紙・1点	ひ32-1
木町直治内借証文[御内借金証文之事](御手段御繰回し金の内より300両借用につき並びに地所家屋敷を引当とする旨) 木町直治→水野清右衛門殿	慶応3年卯10月	縦紙・1通	ひ32-2
(包紙) 海沼源之進→ -		包紙・1点	ひ33-1

6 藩政／財方／施策遂行費・旅費中内借

海沼源之進内借証文[覚](金70両私役代東寺尾村地所書入にて借用につき) 海沼源之進・加判倉田源之丞→酒井市治殿	慶応元年丑12月	縦紙・1通	ひ33-2
[御内借証文](包紙) 力石村五左衛門→上 ひ34-2入		包紙・1点	ひ34-1
力石村堀田五左衛門他二名内借証文[乍恐以書付御内借奉願候](鬼無里村御林より才薪伐出し早流入料として50両内借につき) 力石村塚田五左衛門・塚田多右衛門→才薪御掛り御役所	慶応3年卯8月13日	縦紙・1通	ひ34-2
(包紙) 南長池村弥八→上 ひ35-2入		包紙・1点	ひ35-1
力石村塚田五左衛門他一名内借証文[乍恐以書付御内借奉願候](鬼無里村御林より才薪伐出し早流入料他品々渡金として100両内借につき) 力石村塚田五左衛門・塚田多右衛門・南長池村宮沢弥惣八他1名→御城用才薪御掛り御役所	明治元年辰12月	縦紙・1通	ひ35-2
[才薪](包紙) 力石村五左衛門→上 ひ36-2入		包紙・1点	ひ36-1
力石村塚田五左衛門他一名内借証文[乍恐以書付御内借奉願候](城用才薪伐出職人内渡金として100両内借につき) 力石村堀田五左衛門・塚田多右衛門→御城用才薪御掛り御役所 無年号文書		縦紙・1通	ひ36-2
(包紙) 力石村→上 ひ37-2入		包紙・1点	ひ37-1
力石村塚田五左衛門代印白沢定右衛門借証文[乍恐以書付御内借奉願候](城用才薪入用として160両余内借につき) 塚田五左衛門同人印形不参候付代印白沢定右衛門→御城用才薪御掛り御役所	慶応3年卯12月14日	縦紙・1通	ひ37-2
[覚](包紙) ひ38-2入		包紙・1点	ひ38-1
真田志摩内関完左衛門他一名内借証文[覚](真田志摩要用のため150両内借につき) 真田志摩内関完左衛門・北村与一右衛門→片桐重之助殿	嘉永6年正月	縦紙・1通	ひ38-2
[覚](包紙) 河原左京殿内小林太兵・馬場惣左衛門→ひ39-2入		包紙・1点	ひ39-1
河原左京内小林太兵衛他一名内借証文[覚](河原左京下筋出張供奉者の夏服用意のため金50両につき) 河原左京内小林太兵・馬場惣左衛門→酒井市治殿・水野清右衛門殿	慶応4年辰6月	縦紙・1通	ひ39-2
(包紙) 増田徳左衛門→上 ひ40-2入		包紙・1点	ひ40-1
御借主増田徳左衛門他四名金子拝借証文[御拝借金証文之事](産物方御用達地を引当に500両拝借につき) 御借主増田徳左衛門・伊勢町伝兵衛→富岡良右衛門様・小野唯之進様・酒井市治様他2名	明治元年辰11月	縦紙・1通	ひ40-2
(包紙) 夏和村→「二」	丑10月	包紙・1点	ひ41-1

夏和村松本元右衛門他四名内借証文[差上申御内借金証文之事](商売仕入金支障のため引当分借主持高より年貢・諸役差引分150俵を村役元へ預け金200両内借につき) 夏和村御借り主松本元右衛門・名主勘兵衛・組頭金右衛門他2名→御内借懸り御役所	慶応元年丑10月	縦紙・1通	ひ41-2
竹内金左衛門他一名書状(塚田五左衛門城用才薪伐出のため越中下龍川郡早月谷片貝谷両村伐子職人再抱込願の件取扱願につき) 竹内金左衛門・佐藤為之進→村左大夫様・寺嶋練太郎様 端裏書「越中下龍川郡岩瀬陣屋ニ而手形六枚」	3月15日	横切継紙・1通	ひ42
某用状(牧新藏他1名扱い分草間一路中借金400両書付)	5月28日	切紙・1通	ひ43
赤沢助之進達書(北平林村宝樹院炭薪入途の内へ金100両献上願了承につき) 赤沢助之進→佐藤為之進殿	2月22日	横切紙・1通	ひ44
赤沢助之進伺書(寺尾舟場着船次第荷主炭薪類代金受取願のため着船度内借願につき) 赤沢助之進→佐藤為之進殿	2月22日	横切紙・1通	ひ45
石坂市郎右衛門内借証文[覚](坪山炭重右衛門へ薪代類代金100両支払のため前借いつき) 石坂市郎右衛門/(奥印)竹内金左衛門・石倉嘉大夫→水野清右衛門殿	慶応2年寅3月	横切継紙・1通	ひ46
増沢理介引替手形[覚](千両才覚金の内200両受取につき) 増沢理介→水野清右衛門殿・鈴木富治殿	8月晦日	切紙・1通	ひ47
増沢理介引替手形[覚](千両才覚金の内300両受取につき) 増沢理介→酒井市治殿・水野清右衛門殿・鈴木富治殿 端裏書「四月十五日 増沢理助殿」	慶応3年卯4月15日	横切継紙・1通	ひ48
坂本斎助書状(横田実拝借金残金と追借分40両繰回し願につき) 坂本斎助→酒井市治様・水野清右衛門様	12月20日	横切継紙・1通	ひ49
作治書状(夏和村庄右衛門への拝借金藩主手元金より直様貸出につき) 作治→(酒井)市治様	3月晦日	横切継紙・1通	ひ50
宇敷元之丞内借証文[覚](内用にて加賀へ出張のため300両内借につき) 宇敷元之丞→水野清右衛門殿 端裏書「宇敷元之丞」	慶応3年卯11月2日	縦紙・1通	ひ51
友野隼太郎内借証文[覚](帰府費用支障のため御手当金の内より20両内借につき) 友野隼太郎→酒井市治殿・水野清右衛門殿 端裏書「友野隼太郎」	慶応2年寅12月	縦紙・1通	ひ52
久保田新兵衛他一名内借証文[覚](鬼無里村奥村々城用才薪伐出し賃金300両内借につき) 久保田新兵衛・山方支配人横田源左衛門→酒井市次(治)様・水野清右衛門様	慶応3年卯正月	縦紙・1通	ひ53
横田源左衛門引替切手(城用才薪伐代のため内借金200両受取につき) (山方支配人)横田源左衛門	慶応3年卯正月	縦紙・1通	ひ54

7 藩政・松代庁／財方／施策遂行費中借

→酒井市治殿・水野清右衛門殿			
夏和村松木元右衛門内借証文〔御借入金証文〕(商 用金支障のため50両内借につき) 夏和村松本元 右衛門→御内掛(内借掛)御役所 端裏書「夏和村松本元 右衛門」	慶応3年卯3月12日	縦紙・1通	ひ55
夏和村松木元右衛門内借証文〔御下ケ金一札之 事〕(鬼無里村奥村々城用才薪伐出し賃金200両 内借につき) 山方支配人横田源左衛門→酒井市治 様・水野清右衛門様	慶応3年卯3月2日	縦紙・1通	ひ56
久保田新兵衛他一名内借証文〔覚〕(鬼無里村御林 城用才薪伐出し賃金千両内借につき) 久保田 新兵衛・山方支配人横田源左衛門→酒井市治殿・水野清 右衛門殿	慶応3年卯3月17日	縦紙・1通	ひ57
内借金証文雛形〔御内借金証文之事〕(山中麻買入 代金400両産物方助成金の内より内借につき) 何村→酒井市治様・水野清右衛門殿		縦紙・1通	ひ58
吉原兵吾内借証文〔御借入金証文〕(才覚金の内よ り200両内借につき) 借主吉原兵吾→酒井市治様・ 水野清右衛門殿 端裏書「吉原兵吾」	明治元年辰11月17日	縦紙・1通	ひ59
高橋龍左衛門中借証文〔覚〕(松原者出立人抱入 200両中借につき) 高橋龍左衛門→水野清右衛門殿	明治2年巳3月	縦紙・1通	ひ260

7 藩政・松代庁／財方／施策遂行費中借 勘定所・計政局

(中借証文等級 文久2年～明治4年)		17点	ひ251
宗岡藤友衛中借証文〔覚〕(差掛御用のため2千 両につき) 宗岡藤友衛→宗岡藤善藏殿・水井市治 殿・佐藤伊与之進殿他2名 文面墨消	文久2年戌2月朔日	縦紙・1通	ひ251-1
関田庄助他二名が替切手受取証文〔覚〕(柳町壺 丁目大黒屋幸吉が替手形60両分につき) 関 田庄助・水野清右衛門・酒井市治→伊勢町きく屋伝 兵衛・佐助 文面墨消	慶応元年丑7月9日	横切継紙・1通	ひ251-2
きく屋伝兵衛他一名が替手形受取証文〔覚〕(大 黒屋幸吉が替金60両につき) 伊勢町きく屋伝 兵衛・佐助→水野清右衛門様	(慶応元年)丑8月16日	切紙・1通	ひ251-3
寺内多宮中借証文〔覚〕(12両につき) 寺内多宮 →酒井市治殿・水野清右衛門殿 端裏朱書「此分明廿 二日御受取可被下候」	慶応元年丑7月	縦紙・1通	ひ251-4
草間一路中借受取証文〔覚〕(懸り御用のため 300両につき) 草間一路→水井市治殿・西村源兵 衛殿・上村何右衛門殿他1名 文面墨消	慶応2年寅10月20日	縦紙・1通	ひ251-5
水井市治中借受取証文〔覚〕(差懸り御用のため	慶応4年辰3月	縦紙・1通	ひ251-6

10両につき) 水井市治→佐藤為之進殿			
宮沢善治中借受取証文[覚](玉子買上代金25両につき) 宮沢善治→酒井市治殿・関田莊藏殿	(明治元年)辰10月25日	切紙・1通	ひ251-7
謹一郎用状[覚](忠一郎出願なきのため召喚願につき) 謹一郎→莊一郎殿	9月	横切継紙・1通	ひ251-8
野中軍兵衛中借証文[覚](川除御普請の手当銭2千778貫につき) 野中軍兵衛→酒井市治殿	明治2年7月	縦継紙・1通	ひ251-9
前島有年内借証文[覚](矢野唯見内借金20両につき並びに矢野唯見印書引替の旨) 前島有年→岡野敬一郎殿・岸善八殿	明治2年巳12月21日	縦継紙・1通	ひ251-10
竹内新七金銭受取証文[覚]東京へ書物買上代金6両2朱につき) 竹内新七→岸善八殿	明治3年午3月21日	切紙・1通	ひ251-11
大里忠一郎中借証文[覚](越後米買上代金1千700両につき) 大里忠一郎→酒井市治殿・水野清右衛門殿	明治3年午2月	縦紙・1通	ひ251-12
大里忠一郎中借証文[覚](越後米買上代金3千両につき) 大里忠一郎→酒井市治殿・水野清右衛門殿	明治3年午3月21日	縦紙・1通	ひ251-13
相沢龍太郎中借証文[覚](武田斐太郎殿抱使丁給金・雑用金11両余につき) 相沢龍太郎→岡野敬一郎殿	明治4年未正月12日	縦紙・1通	ひ251-14
相沢龍太郎中借証文[覚](武田斐太郎殿月給125両につき) 相沢龍太郎→岡野敬一郎殿	明治4年未2月	縦紙・1通	ひ251-15
相沢龍太郎中借証文[覚](武田斐太郎殿への目録50両につき) 相沢龍太郎→岡野敬一郎殿	明治4年未3月	縦紙・1通	ひ251-16
相沢龍太郎中借証文[覚](武田斐太郎殿月給100両につき) 相沢龍太郎→岡野敬一郎殿	明治4年未3月	縦紙・1通	ひ251-17

8 藩政／財方／高掛借入金半減措置願い 勘定所

(成田兵左衛門高掛借入金半銀願関係書類綴)		3点	ひ222
清右衛門書状(端裏書)[兵左衛門への下案](往還諸入用嵩み等のため高掛御借入金出作分半銀願につき) (水野)清右衛門→(中之条出張所赤沼村成田)兵左衛門様	4月27日	横切継紙・1通	ひ222-1
(包紙) 中之条出張所赤沼村(成田)兵左衛門→松代草間 御旦那様(草間一路)		包紙・1点	ひ222-2
成田兵左衛門申上書(往還諸入用嵩み等のため高掛御借入金出作分半銀願につき) 成田兵左衛門→草間御旦那様(草間一路)	4月27日	横切継紙・1通	ひ222-3

9 藩政／財方／施策遂行内借金返済受取 勘定所

谷口左仲内借証文[覚](大久保弥三郎が江戸にて内借した2両2分受取につき) 谷口左仲→春山磯治殿 ひ239～244は巻込一括	万延元年申閏3月15日	横切紙・1通	ひ239
谷中左仲内借証文[覚](片岡金一郎他4名が江戸にて内借した19両2分受取につき) 谷中左仲→宮本慎助殿・春山磯治殿 ひ239～244は巻込一括	万延元年申2月16日	横切紙・1通	ひ240
富田虎尾内借証文[覚](柘植嘉兵衛他1名が内借した金銭の内5両受取につき) 富田虎尾→池田富之進殿 ひ239～244は巻込一括	慶応元年丑12月	縦紙・1通	ひ241
西村源蔵他一名内借証文[覚](祢津左盛が内借した317両受取につき) 西村源蔵・大嶋磯右衛門→町田源左衛門殿・町田権之助殿・伊東栄治殿 ひ239～244は巻込一括	天保8年12月晦日	縦紙・1通	ひ242
宇敷元之丞内借証文[覚](鹿野茂手木が豊隆院御用にて内借した金銭の内313両受取につき) 宇敷元之丞→池田富之進殿 ひ239～244は巻込一括	元治元年子5月7日	縦切紙・1通	ひ243
斎田虎尾内借証文[覚](大里忠之進が内借した金銭の内130両受取につき) 斎田虎尾→池田富之進殿 ひ239～244は巻込一括	慶応元年丑12月	縦紙・1通	ひ244
谷中左仲内借証文[覚](番方等江戸にて内借した金銭の内46両受取につき) 谷口左仲→宮本慎助殿・春山磯治殿	安政7年申7月	横切紙・1通	ひ245

10 藩政／財方／施策遂行中借金払切 勘定所

(払切証文綴 文久3年3月)		24点	ひ299
草間一路他三名払切証文[覚](弘化2年中借金84両3匁につき) 草間一路・長谷川三郎兵衛・御用無印磯田音門他1名→齊藤善蔵殿・水井市治殿・助片岡弘人殿他2名	文久3年亥3月	縦継紙・1通	ひ299-1
草間一路他三名払切証文[覚](田口村佐蔵等差上げの弘化2年中借金55両につき) 草間一路・長谷川三郎兵衛・御用無印磯田音門他1名→齊藤善蔵殿・水井市治殿・助片岡弘人殿他2名	文久3年亥3月	縦継紙・1通	ひ299-2
草間一路他三名払切証文[覚](弘化2年中借金200両につき) 草間一路・長谷川三郎兵衛・御用無印磯田音門他1名→齊藤善蔵殿・水井市治殿・助片岡弘人殿他2名	文久3年亥3月	縦継紙・1通	ひ299-3

草間一路他三名払切証文[覚](弘化2年中借金2千110両につき) 草間一路・長谷川三郎兵衛・御用無印磯田音門他1名→齊藤善藏殿・水井市治殿・助片岡弘人殿他2名	文久3年亥3月	縦継紙・1通	ひ299-4
草間一路他三名払切証文[覚](弘化2年中借金650両につき) 草間一路・長谷川三郎兵衛・御用無印磯田音門他1名→齊藤善藏殿・水井市治殿・助片岡弘人殿他2名	文久3年亥3月	縦継紙・1通	ひ299-5
草間一路他三名払切証文[覚](弘化2年中借金418両・銭2貫906文余につき) 草間一路・長谷川三郎兵衛・御用無印磯田音門他1名→齊藤善藏殿・水井市治殿・助片岡弘人殿他2名	文久3年亥3月	縦継紙・1通	ひ299-6
草間一路他三名払切証文[覚](弘化2年中借金151両余につき) 草間一路・長谷川三郎兵衛・御用無印磯田音門他1名→齊藤善藏殿・水井市治殿・助片岡弘人殿他2名	文久3年亥3月	縦継紙・1通	ひ299-7
草間一路他三名払切証文[覚](弘化2年中借金237両余につき) 草間一路・長谷川三郎兵衛・御用無印磯田音門他1名→齊藤善藏殿・水井市治殿・助片岡弘人殿他2名	文久3年亥3月	縦継紙・1通	ひ299-8
草間一路他三名払切証文[覚](嘉永2年中借金123両余につき) 草間一路・長谷川三郎兵衛・御用無印磯田音門他1名→齊藤善藏殿・水井市治殿・助片岡弘人殿他2名	文久3年亥3月	縦継紙・1通	ひ299-9
草間一路他三名払切証文[覚](嘉永2年中借金500両余につき) 草間一路・長谷川三郎兵衛・御用無印磯田音門他1名→齊藤善藏殿・水井市治殿・助片岡弘人殿他2名	文久3年亥3月	縦継紙・1通	ひ299-10
草間一路他三名払切証文[覚](嘉永3年中借金84両余につき) 草間一路・長谷川三郎兵衛・御用無印磯田音門他1名→齊藤善藏殿・水井市治殿・助片岡弘人殿他2名	文久3年亥3月	縦継紙・1通	ひ299-11
草間一路他三名払切証文[覚](嘉永4年中借金314両余につき) 草間一路・長谷川三郎兵衛・御用無印磯田音門他1名→齊藤善藏殿・水井市治殿・助片岡弘人殿他2名	文久3年亥3月	縦継紙・1通	ひ299-12
草間一路他三名払切証文[覚](嘉永4年中借金184両余につき) 草間一路・長谷川三郎兵衛・御用無印磯田音門他1名→齊藤善藏殿・水井市治殿・助片岡弘人殿他2名	文久3年亥3月	縦継紙・1通	ひ299-13
草間一路他三名払切証文[覚](嘉永5年中借金290両余につき) 草間一路・長谷川三郎兵衛・御用無印磯田音門他1名→齊藤善藏殿・水井市治殿・助片岡弘人殿他2名	文久3年亥3月	縦継紙・1通	ひ299-14
草間一路他三名払切証文[覚](嘉永6年中借金327両余につき) 草間一路・長谷川三郎兵衛・御用	文久3年亥3月	縦継紙・1通	ひ299-15

10 藩政／財方／施策遂行中借金払切

無印磯田音門他1名→齊藤善藏殿・水井市治殿・助片岡弘人殿他2名			
草間一路他三名払切証文[覚](安政元年中借金172両余につき) 草間一路・長谷川三郎兵衛・御用無印磯田音門他1名→齊藤善藏殿・水井市治殿・助片岡弘人殿他2名	文久3年亥3月	縦継紙・1通	ひ299-16
草間一路他三名払切証文[覚](安政3年中借金125両余につき) 草間一路・長谷川三郎兵衛・御用無印磯田音門他1名→齊藤善藏殿・水井市治殿・助片岡弘人殿他2名	文久3年亥3月	縦継紙・1通	ひ299-17
草間一路他三名払切証文[覚](安政4年中借金165両余につき) 草間一路・長谷川三郎兵衛・御用無印磯田音門他1名→齊藤善藏殿・水井市治殿・助片岡弘人殿他2名	文久3年亥3月	縦継紙・1通	ひ299-18
草間一路他三名払切証文[覚](安政5年中借金303両余につき) 草間一路・長谷川三郎兵衛・御用無印磯田音門他1名→齊藤善藏殿・水井市治殿・助片岡弘人殿他2名	文久3年亥3月	縦継紙・1通	ひ299-19
草間一路他三名払切証文[覚](安政5年中借金57両余につき) 草間一路・長谷川三郎兵衛・御用無印磯田音門他1名→齊藤善藏殿・水井市治殿・助片岡弘人殿他2名	文久3年亥3月	縦継紙・1通	ひ299-20
草間一路他三名払切証文[覚](安政6年中借金306両余につき) 草間一路・長谷川三郎兵衛・御用無印磯田音門他1名→齊藤善藏殿・水井市治殿・助片岡弘人殿他2名	文久3年亥3月	縦継紙・1通	ひ299-21
草間一路他三名払切証文[覚](万延元年中借金80両余につき) 草間一路・長谷川三郎兵衛・御用無印磯田音門他1名→齊藤善藏殿・水井市治殿・助片岡弘人殿他2名	文久3年亥3月	縦継紙・1通	ひ299-22
草間一路他三名払切証文[覚](文久2年中借金97両余につき) 草間一路・長谷川三郎兵衛・御用無印磯田音門他1名→齊藤善藏殿・水井市治殿・助片岡弘人殿他2名	文久3年亥3月	縦継紙・1通	ひ299-23
草間一路他三名払切証文[覚](文久2年中借金19両余につき) 草間一路・長谷川三郎兵衛・御用無印磯田音門他1名→齊藤善藏殿・水井市治殿・助片岡弘人殿他2名	文久3年亥3月	縦継紙・1通	ひ299-24
(払切証文綴 慶応3年7月)		24点	ひ302
佐藤為之進他三名払切証文[覚](嘉永3戌年中借金84両2朱余につき) 佐藤為之進・草間一路・齊藤友衛他1名→水井市治殿・西村源兵衛殿・上村何右衛門殿他2名	慶応3年卯7月	縦継紙・1通	ひ302-1
佐藤為之進他三名払切証文[覚](天保15年大砲入料返済のための中借金500両につき) 佐藤	慶応3年卯7月	縦継紙・1通	ひ302-2

為之進・草間一路・齊藤友衛他1名→水井市治殿・西村源兵衛殿・上村何右衛門殿他2名			
佐藤為之進他三名払切証文[覚](嘉永2年中借金123兩余につき) 佐藤為之進・草間一路・齊藤友衛他1名→水井市治殿・西村源兵衛殿・上村何右衛門殿他2名	慶応3年卯7月	縦継紙・1通	ひ302-3
佐藤為之進他三名払切証文[覚](嘉永元年中借金237兩余につき) 佐藤為之進・草間一路・齊藤友衛他1名→水井市治殿・西村源兵衛殿・上村何右衛門殿他2名	慶応3年卯7月	縦継紙・1通	ひ302-4
佐藤為之進他三名払切証文[覚](弘化4年中借金153兩余につき) 佐藤為之進・草間一路・齊藤友衛他1名→水井市治殿・西村源兵衛殿・上村何右衛門殿他2名	慶応3年卯7月	縦継紙・1通	ひ302-5
佐藤為之進他三名払切証文[覚](弘化2年中借金55兩余につき) 佐藤為之進・草間一路・齊藤友衛他1名→水井市治殿・西村源兵衛殿・上村何右衛門殿他2名	慶応3年卯7月	縦継紙・1通	ひ302-6
佐藤為之進他三名払切証文[覚](嘉永4年中借金314兩余につき) 佐藤為之進・草間一路・齊藤友衛他1名→水井市治殿・西村源兵衛殿・上村何右衛門殿他2名	慶応3年卯7月	縦継紙・1通	ひ302-7
佐藤為之進他三名払切証文[覚](文久3年中借金145兩余につき) 佐藤為之進・草間一路・齊藤友衛他1名→水井市治殿・西村源兵衛殿・上村何右衛門殿他2名	慶応3年卯7月	縦継紙・1通	ひ302-8
佐藤為之進他三名払切証文[覚](元治元年中借金156兩2分余につき) 佐藤為之進・草間一路・齊藤友衛他1名→水井市治殿・西村源兵衛殿・矢野倉謙兵衛殿他1名	慶応3年卯7月	縦継紙・1通	ひ302-9
佐藤為之進他三名払切証文[覚](慶応元年中借金308兩3朱余につき) 佐藤為之進・草間一路・齊藤友衛他1名→水井市治殿・西村源兵衛殿・上村何右衛門殿他2名	慶応3年卯7月	縦継紙・1通	ひ302-10
佐藤為之進他三名払切証文[覚](慶応2年中借金296兩余につき) 佐藤為之進・草間一路・齊藤友衛他1名→水井市治殿・西村源兵衛殿・上村何右衛門殿他2名	慶応3年卯7月	縦継紙・1通	ひ302-11
佐藤為之進他三名払切証文[覚](慶応2年中借金296兩余につき) 佐藤為之進・草間一路・齊藤友衛他1名→水井市治殿・西村源兵衛殿・上村何右衛門殿他2名	慶応3年卯7月	縦継紙・1通	ひ302-12
佐藤為之進他三名払切証文[覚](嘉永5年中借金290兩余につき) 佐藤為之進・草間一路・齊藤友衛他1名→水井市治殿・西村源兵衛殿・上村何右衛門殿他2名	慶応3年卯7月	縦継紙・1通	ひ302-13

10 藩政／財方／施策遂行中借金払切

佐藤為之進他三名払切証文〔覚〕(嘉永6年中借金両327両余につき) 佐藤為之進・草間一路・斉藤友衛他1名→水井市治殿・西村源兵衛殿・上村何右衛門殿他2名	慶応3年卯7月	縦継紙・1通	ひ302-14
佐藤為之進他三名払切証文〔覚〕(安政元年中借金両172両余につき) 佐藤為之進・草間一路・斉藤友衛他1名→水井市治殿・西村源兵衛殿・上村何右衛門殿他2名	慶応3年卯7月	縦継紙・1通	ひ302-15
佐藤為之進他三名払切証文〔覚〕(安政2年中借金両142両余につき) 佐藤為之進・草間一路・斉藤友衛他1名→水井市治殿・西村源兵衛殿・上村何右衛門殿他2名	慶応3年卯7月	縦継紙・1通	ひ302-16
佐藤為之進他三名払切証文〔覚〕(安政3年中借金両125両余につき) 佐藤為之進・草間一路・斉藤友衛他1名→水井市治殿・西村源兵衛殿・上村何右衛門殿他2名	慶応3年卯7月	縦継紙・1通	ひ302-17
佐藤為之進他三名払切証文〔覚〕(安政3年中借金両165両余につき) 佐藤為之進・草間一路・斉藤友衛他1名→水井市治殿・西村源兵衛殿・上村何右衛門殿他2名	慶応3年卯7月	縦継紙・1通	ひ302-18
佐藤為之進他三名払切証文〔覚〕(安政5年中借金両303両余につき) 佐藤為之進・草間一路・斉藤友衛他1名→水井市治殿・西村源兵衛殿・上村何右衛門殿他2名	慶応3年卯7月	縦継紙・1通	ひ302-19
佐藤為之進他三名払切証文〔覚〕(安政5年中借金両57両余につき) 佐藤為之進・草間一路・斉藤友衛他1名→水井市治殿・西村源兵衛殿・上村何右衛門殿他2名	慶応3年卯7月	縦継紙・1通	ひ302-20
佐藤為之進他三名払切証文〔覚〕(安政6年中借金両306両余につき) 佐藤為之進・草間一路・斉藤友衛他1名→水井市治殿・西村源兵衛殿・上村何右衛門殿他2名	慶応3年卯7月	縦継紙・1通	ひ302-21
佐藤為之進他三名払切証文〔覚〕(万延元年中借金両80両余につき) 佐藤為之進・草間一路・斉藤友衛他1名→水井市治殿・西村源兵衛殿・上村何右衛門殿他2名	慶応3年卯7月	縦継紙・1通	ひ302-22
佐藤為之進他三名払切証文〔覚〕(文久元年中借金両97両余につき) 佐藤為之進・草間一路・斉藤友衛他1名→水井市治殿・西村源兵衛殿・上村何右衛門殿他2名	慶応3年卯7月	縦継紙・1通	ひ302-23
佐藤為之進他三名払切証文〔覚〕(文久2年中借金両89両余につき) 佐藤為之進・草間一路・斉藤友衛他1名→水井市治殿・西村源兵衛殿・上村何右衛門殿他2名	慶応3年卯7月	縦継紙・1通	ひ302-24
(払切証文綴 慶応3年7月)		6点	ひ303

佐藤為之進他三名払切証文[覚](弘化3年中借金両650両余につき) 佐藤為之進・草間一路・斉藤友衛他1名→水井市治殿・西村源兵衛殿・上村何右衛門殿他2名 「逼相済申候」の旨酒井市治の署名あり	慶応3年卯7月	縦継紙・1通	ひ303-1
佐藤為之進他三名払切証文[覚](江川英龍用鉄砲製造のため下げ渡金200両余につき) 佐藤為之進・草間一路・斉藤友衛他1名→水井市治殿・西村源兵衛殿・上村何右衛門殿他2名	慶応3年卯7月	縦継紙・1通	ひ303-2
佐藤為之進他三名払切証文[覚](弘化2年中借金84両余につき) 佐藤為之進・草間一路・斉藤友衛他1名→水井市治殿・西村源兵衛殿・上村何右衛門殿他2名	慶応3年卯7月	縦継紙・1通	ひ303-3
佐藤為之進他三名払切証文[覚](天保12年中借金84両3分余につき) 佐藤為之進・草間一路・斉藤友衛他1名→水井市治殿・西村源兵衛殿・上村何右衛門殿他2名 「逼相済申候」の旨酒井市治の署名あり、作成下付札「何れも御印形可受事」「何れも肩書可致事」	慶応3年卯7月	縦継紙・1通	ひ303-4
佐藤為之進他三名払切証文[覚](弘化3年中借金418両2分余につき) 佐藤為之進・草間一路・斉藤友衛他1名→水井市治殿・西村源兵衛殿・上村何右衛門殿他2名 「逼相済申候」の旨酒井市治の署名あり	慶応3年卯7月	縦継紙・1通	ひ303-5
佐藤為之進他三名払切証文[覚](弘化3年中借金2千110両2分余につき) 佐藤為之進・草間一路・斉藤友衛他1名→水井市治殿・西村源兵衛殿・上村何右衛門殿他2名 「逼相済申候」の旨酒井市治の署名あり	慶応3年卯7月	縦継紙・1通	ひ303-6
某用状(紺屋町炭屋新兵衛他6件金高勘定書、ノ5千7両)		横切継紙・1通	ひ179

11 藩政／家臣／払方御金奉行所管金より勤役費内借・返済・未納 勘定所

[久保寺新兵衛并久保寺慶五郎え御下ケ金請取証文] - →上 ひ82-2入		包紙・1点	ひ82-1
塚田五左衛門他一名内借証文[乍恐以書付奉願候](久保寺御土場御城用才薪早流留場普請請負人足賃金等39両余内借につき) 塚田五左衛門・塚田多右衛門→御城用才薪御掛り御役所	慶応3年卯12月23日	縦紙・1通	ひ82-2
鹿野伴治他一名内借証文[覚](悴浪衛番士入にて着服用意のため知行所より上納物を引当に2両余借用につき) 鹿野波衛・鹿野伴／(奥印)佐藤安喜→遠藤小右衛門殿	文久元年酉12月	縦紙・1通	ひ83

11 藩政／家臣／払方御金奉行所管金より勤役費内借・返済・未納

清野新之助内借証文[覚](佐久間修理帰国の御供費用2兩余内借につき) 清野新之助/(奥印)草間元司→金井弥惣左衛門殿	嘉永7年寅9月24日	縦紙・1通	ひ84
某用状(佐々木又蔵分午2月～申閏3月の礼金書付)		切紙・1通	ひ85
館孝右衛門内借証文[覚](国元帰国の費用10兩内借につき) 館孝右衛門/(奥印)片岡十郎兵衛→西村源蔵殿	安政5年午12月	縦紙・1通	ひ86
中村久吉内借証文[覚](国元帰国の費用2兩時借につき) 中村久吉/(奥印)片岡十郎兵衛→西村源蔵殿	安政5年午12月	縦紙・1通	ひ87
橋本茂左衛門内借証文[覚](妻病気見舞のため帰国の費用1兩時借につき) 橋本茂左衛門/(奥印)片岡十郎兵衛→西村源蔵殿	安政5年午10月	縦紙・1通	ひ88
館孝右衛門内借証文[覚](蒸気船機関修業入料として30兩時借につき) 館孝右衛門/(奥印)片岡十郎兵衛→西村源蔵殿	安政5年午3月	縦紙・1通	ひ89
館孝右衛門内借証文[覚](蒸気船操作の機関教示受講のため5兩内借につき) 館孝右衛門/(奥印)齊藤増喜→西村源蔵殿	安政5年午2月	縦紙・1通	ひ90
御払方用状并初御切米懸答書下ヶ札(江戸内借金の内受取と48兩分の不足金者取調べ依頼並びに大日方2兩未上納の旨返答) 御払方→初御切米懸殿	正月19日	縦紙・1通	ひ91
高野広馬内借証文[覚](長期学問修行にて諸入料かさみ難渋のため15兩内借につき) 高野広馬/(奥印)片岡十郎兵衛→西村源蔵殿	安政5年午2月	縦継紙・1通	ひ92
大原仲岱内借証文[覚](国元帰国の費用7兩内借につき) 大草仲岱/(奥印)片岡十郎兵衛→西村源蔵殿	安政6年未2月	縦紙・1通	ひ93
初方懸書状(内借証文13通落手並びに証文預り切手送付につき) 初方懸→御払方様	12月9日	切紙・1通	ひ94
某用状(内借金貸与者書付)		切紙・1通	ひ95
西村源蔵用状(内借金未返金者11名より取立依頼につき) 西村源蔵→関山平治様・谷口左仲様・福田小平太様他1名	11月	切紙・1通	ひ96
某用状(并初方答書下ヶ札[覚](内借金未返金者124名書出並びに手当より回収の旨答書)		横長半・1冊	ひ97
(内借金返金未納者取立関係書類一括) 卷込一括		2点	ひ98
西村源蔵[覚](証文6通分内借金返金未納分書付) 西村源蔵→ -	(安政6年)未11月11日	切紙・1通	ひ98-1
西村源蔵書状(内借金証文6通送付並びに取立依頼につき) (西村)源蔵→御五人様(関山平治様・谷口)左仲様・福田小平太様・坂口又治様・池田富	(安政6年)11月11日	切紙・1通	ひ98-2

之進様)			
竹花新介内借証文[覚](勤務延期にて用意金不足のため1両内借につき) 竹花新介／(奥印)片岡十郎兵衛→西村源藏殿	安政3年辰3月	縦紙・1通	ひ99
竹花新介内借証文[覚](藩主入部の御供のための用意金不足にて1両2分内借につき) 竹花新介／(奥印)草間元司→金井弥惣左衛門殿	嘉永7年寅6月	縦紙・1通	ひ100
館孝右衛門他一名内借証文[覚](小沢善三郎一件見届の上帰国のところ物入のため20両内借につき) 館孝右衛門・親類加判小山東源太／(奥印)草間元司→西村源藏殿 奥印者が継目印を捺印	安政6年未2月	縦継紙・1通	ひ101
(内借金返金未納者取立関係書類一括) 巻込一括		2点	ひ102
西村源藏書状(内借金証文24通送付並びに取立依頼につき) (西村)源藏→(関山)平治様・(谷口)左仲様・(福田)小平太様他2名 「未十一月十四日達」	(安政6年)11月19日	横切紙・1通	ひ102-1
西村源藏[覚](内借証文24通分内借金返金未納分書付) 西村源藏→	(安政6年)未11月19日	横折紙・1通	ひ102-2

12 藩政／家臣／元方御金奉行所管借換金中借 勘定所

(中借証文綴 安政5年～同4年) 綴の最後に裏表紙らしき縦紙あり		86点	ひ231-1
[御当用御中[]借留并証文入](封筒) 御余慶方→ 破損大、破損のため月不明	安政5年□月	封筒・1点	ひ231-2-1
高野覚之進他一名中借証文[覚](借入金利足返済のため金82両受取につき並びに後日証文と引替の旨) 高野覚之進・片桐十之助／(奥印)宮下兵馬→齊藤善藏殿・佐川又左衛門殿・関山平治殿他1名	安政5年午12月28日	縦継紙・1通	ひ231-2-2
宮下兵馬中借証文[覚](借入金利足返済のため金50両受取につき並びに後日証文と引替の旨) 宮下兵馬→齊藤善藏殿・佐川又左衛門殿・関山平治殿他1名	安政5年午12月27日	縦継紙・1通	ひ231-2-3
宮下兵馬中借証文[覚](借入金利足返済のため金7両受取につき並びに後日証文と引替の旨) 宮下兵馬→齊藤善藏殿・佐川又左衛門殿・関山平治殿他1名	安政5年午12月26日	縦切紙・1通	ひ231-2-4
宮下兵馬中借証文[覚](借入金利足返済のため金90両受取につき並びに後日証文と引替の旨) 宮下兵馬→齊藤善藏殿・佐川又左衛門殿・関山平治殿他1名	安政5年午12月24日	縦継紙・1通	ひ231-2-5
宮下兵馬中借証文[覚](借入金利足返済のため金300両受取につき並びに後日証文と引替の旨)	安政5年午12月24日	縦継紙・1通	ひ231-2-6

12 藩政／家臣／元方御金奉行所管借換金中借

旨) 宮下兵馬→齊藤善藏殿・佐川又左衛門殿・関山平治殿他1名			
磯田音門中借証文[覚](借入金利足返済のため金57両3分3貫6文9厘受取につき並びに後日証文と引替の旨) 磯田音門→齊藤善藏殿・佐川又左衛門殿・関山平治殿他1名	安政5年午12月21日	縦紙・1通	ひ231-2-7
宮下兵馬中借証文[覚](借入金利足返済のため金1両1分受取につき並びに後日証文と引替の旨) 宮下兵馬→齊藤善藏殿・佐川又左衛門殿・関山平治殿他1名	安政5年午12月8日	縦切紙・1通	ひ231-2-8
宮下兵馬中借証文[覚](借入金利足返済のため金15両3分2朱7文8厘受取につき並びに後日証文と引替の旨) 宮下兵馬→齊藤善藏殿・佐川又左衛門殿・関山平治殿他1名	安政5年午12月6日	縦切紙・1通	ひ231-2-9
高田幾太中借証文[覚](借入金利足返済のため金92両3分2朱9貫5文受取につき並びに後日証文と引替の旨) 高田幾太→齊藤善藏殿・佐川又左衛門殿・関山平治殿他1名	安政5年午11月28日	縦切紙・1通	ひ231-2-10
高田幾太中借証文[覚](借入金利足返済のため金35両受取につき並びに後日証文と引替の旨) 高田幾太→齊藤善藏殿・佐川又左衛門殿・関山平治殿他1名	安政5年午11月27日	縦切紙・1通	ひ231-2-11
高田幾太中借証文[覚](借入金利足返済のため金35両受取につき並びに後日証文と引替の旨) 高田幾太→齊藤善藏殿・佐川又左衛門殿・関山平治殿他1名	安政5年午11月23日	縦紙・1通	ひ231-2-12
磯田音門中借証文[覚](借入金利足返済のため金50両受取につき並びに後日証文と引替の旨) 磯田音門→齊藤善藏殿・佐川又左衛門殿・関山平治殿他1名	安政5年午11月22日	縦紙・1通	ひ231-2-13
高田幾太中借証文[覚](借入金利足返済のため金74両受取につき並びに後日証文と引替の旨) 高田幾太→齊藤善藏殿・佐川又左衛門殿・関山平治殿他1名	安政5年午11月14日	縦紙・1通	ひ231-2-14
青柳丈左衛門中借証文[覚](借入金利足返済のため金50両受取につき並びに後日証文と引替の旨) 青柳丈左衛門／(奥印)磯田音門→齊藤善藏殿・佐川又左衛門殿・関山平治殿他1名	安政5年午11月13日	縦紙・1通	ひ231-2-15
春日栄作他一名中借証文[覚](借入金利足返済のため金2両1分受取につき並びに後日証文と引替の旨) 春日栄作・野中喜左衛門／(奥印)高田幾太→齊藤善藏殿・佐川又左衛門殿・関山平治殿他1名 虫損あり	安政5年午11月	縦紙・1通	ひ231-2-16
磯田音門中借証文[覚](借入金利足返済のため金40両受取につき並びに後日証文と引替の旨) 磯田音門→齊藤善藏殿・佐川又左衛門殿・関山	安政5年午10月28日	縦切紙・1通	ひ231-2-17

平治殿他1名			
磯田音門中借証文[覚](借入金利足返済のため金5両受取につき並びに後日証文と引替の旨) 磯田音門→齊藤善藏殿・佐川又左衛門殿・関山平治殿他1名	安政5年午10月25日	縦継紙・1通	ひ231-2-18
磯田音門中借証文[覚](借入金利足返済のため金109両1分3朱1文2厘受取につき並びに後日証文と引替の旨) 磯田音門→齊藤善藏殿・佐川又左衛門殿・関山平治殿他1名	安政5年午10月25日	縦継紙・1通	ひ231-2-19
磯田音門中借証文[覚](借入金利足返済のため金2両2分受取につき並びに後日証文と引替の旨) 磯田音門→齊藤善藏殿・佐川又左衛門殿・関山平治殿他1名	安政5年午10月19日	縦切紙・1通	ひ231-2-20
磯田音門中借証文[覚](借入金利足返済のため金30両受取につき並びに後日証文と引替の旨) 磯田音門→齊藤善藏殿・佐川又左衛門殿・関山平治殿他1名	安政5年午10月15日	縦切紙・1通	ひ231-2-21
磯田音門中借証文[覚](借入金利足返済のため金7両2分受取につき並びに後日証文と引替の旨) 磯田音門→齊藤善藏殿・佐川又左衛門殿・関山平治殿他1名	安政5年午10月15日	縦切紙・1通	ひ231-2-22
磯田音門中借証文[覚](借入金利足返済のため金15両受取につき並びに後日証文と引替の旨) 磯田音門→齊藤善藏殿・佐川又左衛門殿・関山平治殿他1名	安政5年午10月14日	縦切紙・1通	ひ231-2-23
磯田音門中借証文[覚](借入金利足返済のため金200両受取につき並びに後日証文と引替の旨) 磯田音門→齊藤善藏殿・佐川又左衛門殿・関山平治殿他1名	安政5年午10月14日	縦切紙・1通	ひ231-2-24
竹村金吾中借証文[覚](借入金利足返済のため金33両3分受取につき並びに後日証文と引替の旨) 竹村金吾→齊藤善藏殿・佐川又左衛門殿・関山平治殿他1名	安政5年午9月29日	縦切紙・1通	ひ231-2-25
竹村金吾中借証文[覚](借入金利足返済のため金3両2分受取につき並びに後日証文と引替の旨) 竹村金吾→齊藤善藏殿・佐川又左衛門殿・関山平治殿他1名	安政5年午9月15日	縦継紙・1通	ひ231-2-26
野中喜左衛門中借証文[覚](借入金利足返済のため金1両2分1朱受取につき並びに後日証文と引替の旨) 野中喜左衛門／(奥印)竹村金吾→齊藤善藏殿・佐川又左衛門殿・関山平治殿他1名	安政5年午9月	縦継紙・1通	ひ231-2-27
竹村金吾中借証文[覚](借入金利足返済のため金100両受取につき並びに後日証文と引替の旨) 竹村金吾→齊藤善藏殿・佐川又左衛門殿・関山平治殿他1名	安政5年午9月10日	縦切紙・1通	ひ231-2-28